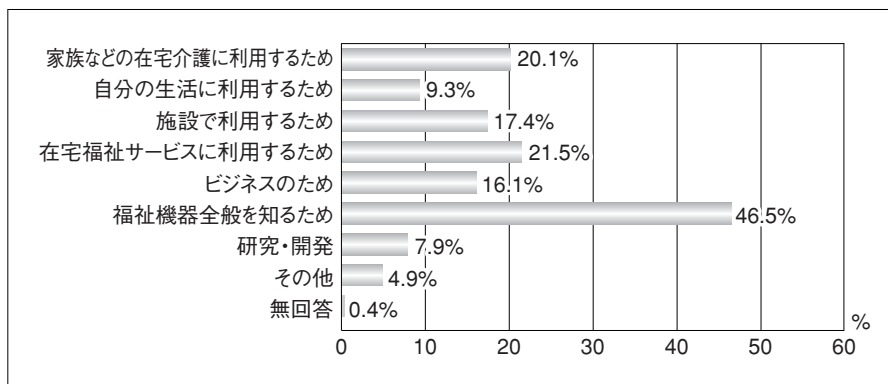
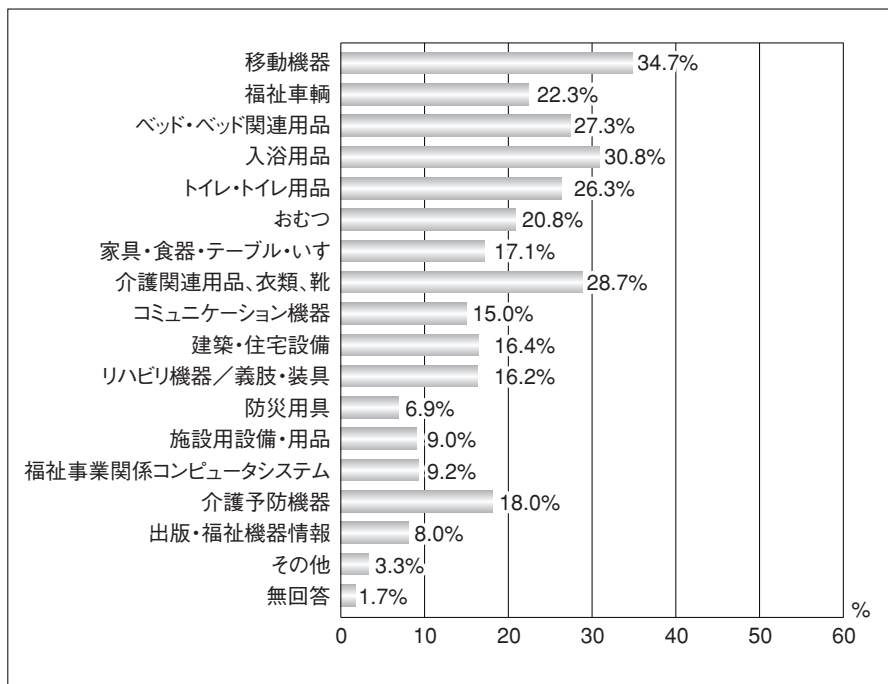


■ 来場者アンケート 7,967件回収 Visitors Questionnaire Results

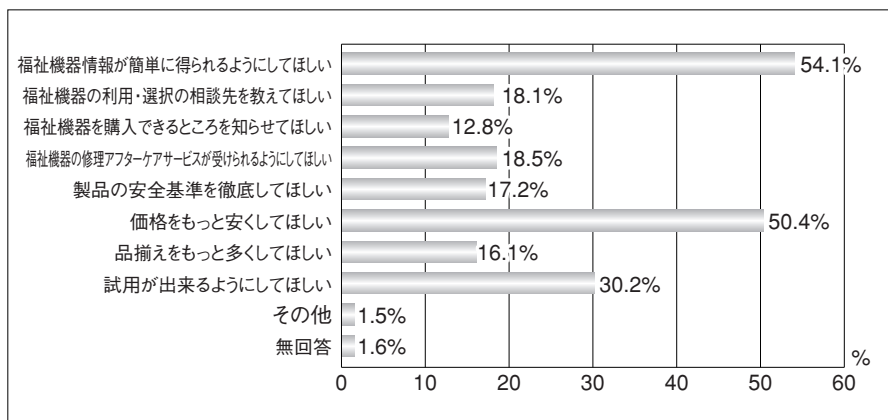
1. 来場の目的は何ですか？(複数回答)



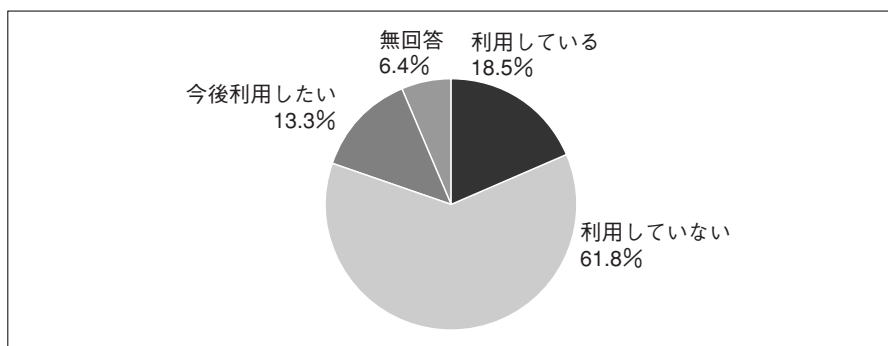
2. どのような製品をお探しですか？(複数回答)



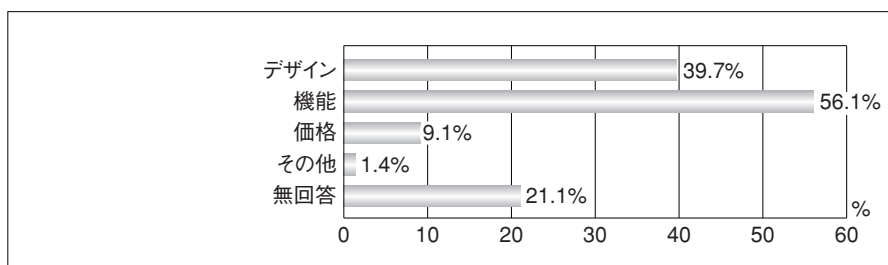
3. 福祉機器に関する要望(複数回答)



4. 海外の福祉機器は利用していますか？



5. 海外の福祉機器で参考になったのはどんな点ですか？(複数回答)



6. 福祉機器について(フリーアンサー)

- 価格を明確に教えてほしい。(オープン価格の表示が多い)パンフレットに価格を表示してほしい。
- もっと雪の降る土地で使用できる物品を増やしてほしい。
- 福祉機器はある程度危険を持っているということを知らせてほしい。
- 使って試してから購入できるシステムを作ってほしい。(商品を展示している場所が少なく、実際に試用したいと思ってもなかなか現物を見れないのが現状。)
- 物にもよるけど軽くしてほしい。
- 故障の際の緊急対応システム(車のJAFのような)を全国規模で確立してほしい。
- 機器の調整をもっと簡単にしてほしい。
- 誰にも簡単に購入できる価格であるとよい。
- 業者の方は製品の良いところだけを言って宣伝するので相談しにくい。どんな方を対象としているのか、できないこと(限界)等もあわせて伝えてほしい。
- 遠隔地でも利用・選択・購入・修理等サービスが充実して受けられるようになってほしい。身近な店に置いてほしい。
- 寸法や動作範囲などの情報がほしい。
- 新製品を早く知りたい。
- 簡単な講習をしてほしい。ガイド等にもっと詳しい説明をつけてほしい。
- 下肢の不自由な人のものも多く、上肢やその他の障害者の福祉機器が少ない。
- レクリエーション機器が見たい。子供のものをもっと増やしてほしい。
- 何年もメンテナンスに来ない。海外の車椅子を使っていたが、タイヤがパンクしてから放ってある。
- デザインを良くしてほしい(ファッショナブルに)。色が悪い。
- 補聴器の性能を充実してほしい。使える補聴器であってほしい。
- 他社との互換性を高めてほしい。一部分が破損すると使えなくなるのではなく、部品を交換してほしい。
- 症状が変わるのでレンタルできる機器を増やしてほしい。

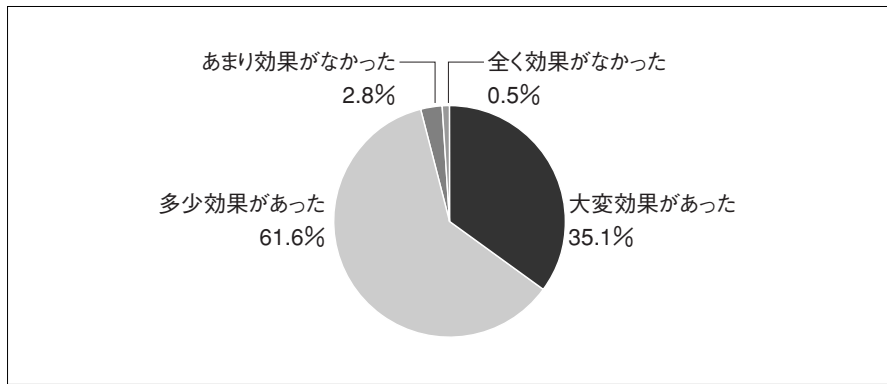
7. HCRについて(フリーアンサー)

- 開催期間を長く、土日を含めた開催にしてほしい。
- 年に何回か開催してほしい。また、地方でも開催してほしい。
- 年々車椅子の方が多く来場しているようだ。車椅子の方がより動きやすくしてほしい。また実際の路上を再現した場所で車椅子を試乗できると良い。
- 休憩場所が少ないので増やしてほしい。
- 毎年来ているが、年々良いものや改良されたものが出品され、この時期が楽しみ。
- 子どものコーナーは良かったが、メーカーの人がおらず、詳しい話が聞けなかったのが残念。
- 企業ごとのブースだけでなく、たとえば住宅をテーマに階段、入浴、トイレ等、実際のシミュレーションができる展示がほしかった。
- 毎年来ているが、時代を反映して少しずつ変化している。今年は介護予防、立ち上がり機能車椅子等、来年以降を推測できるものが見られた。
- 障害者がこれだけ多く来場していることに驚いた。イベント等を増やし、楽しいものにとららどうか。
- もっと聴覚障害者向けに。それぞれのブースで手話通訳、字幕をつけたデモをしてほしい。
- りんかい線の国際展示場正門駅から無料送迎バスが出ていて、便利なので続けてほしい。
- 上に看板をつけたりして、すぐに見つけられるようにしてほしい。隅からまわらないと目的の物がわからないので少し疲れた。車椅子の人もスムーズに廻れるように、車椅子専用の道が作ってあると見やすくなる。
- 同一の商品での比較ができるコーナーがあると良い。
- アンケートや説明で立ち止まる人が多い。通路を塞ぎ、通れない時があった。
- 子どものブースができて良かったけれど、もっとたくさんの機器を集めてほしい。

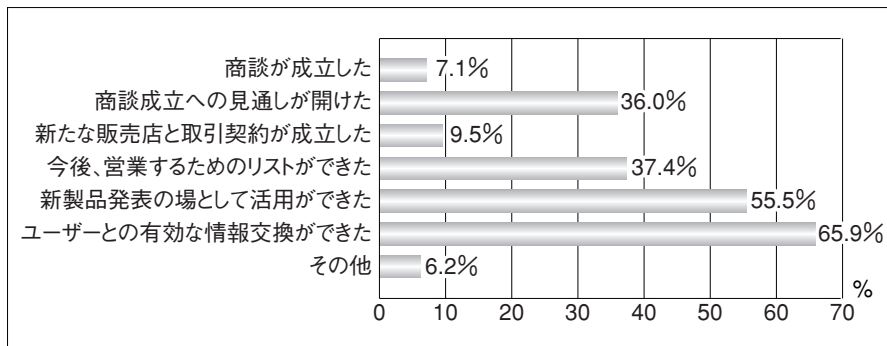
■ 国内出展社アンケート 211件回収

Japanese Exhibitors Questionnaire Results

1. 出展による効果があったとお考えですか？



2. 具体的にどのような効果があったとお考えですか？（複数回答）



3. ご意見、ご要望

- 昨年同様、福祉について考えさせられた。我々、健常者が福祉に対してもっと認識をもち、社会全体で福祉運動を考えなければならない時代だと思う。
- 3年間出展したが、近年障害者の方の来場が減っているように思える。障害者の方から「マンネリ化している」「同じ物ばかり」という意見もあり、興味をしめさない人も増えているようである。本当に福祉用具を求めている方の来場が減るようであれば、非常に悲しい限り。
- 良かったー集客の多さは他の展示会より圧倒的。悪かったー会場が広過ぎる。これ以上会場が広くなることを多くの人は望んでいない。ジャンルごとに、1社あたりの最大小間数を設けるべきだと思う。
- 大変有意義な展示会だった。ただ、東京という立地、日本で最も大きな国際福祉機器展なので、来場者数は、もう少し多くてもいいのではないかな。また、土・日を含めた開催日程は組めないだろうか？
- 写真撮影は禁止せずむしろ奨励してほしい。
- 写真撮影禁止のアナウンスをしているが、許可も得ず撮影する方があとを絶たない。また、搬入日に会場内で喫煙している方も多数見受けられる。これもアナウンスしていたが、年々マナーが悪くなっている様に感じられるので、改善してほしい。
- 視覚障害者の人と車いすの人が混在すると、それぞれ歩行、通行に問題が生じる。視覚障害者関連のコーナーを設けてほしい。
- 車いすで参加される方が増えているように思う。バイヤーの日と一般来場者の日を分けると良いのではないかな。
- 会場のゾーン別サインがシンプルで大変判りやすくして良い。その一方で細部のフォローがもっと欲しい。たとえばユーザーの見たい展示品に、画面に触ればたどり着くPCなどがあったら良い。また、出入口に展示品の「わかりやすい」表示や説明を大きく貼ってはどうか？
- シャトルバスを複数の駅まで無料で走らせてほしい。
- セミナーやワークショップをもう少し会場でアナウンス放送して欲しい。
- スピーカー音量が大きいブースがあり、お客様との対応（相談を受けている時など）時に困った。展示会の性格上、補聴器使用者、聴覚がたよりの視覚障害者、老人など大音量そのものが障害となってしまう方達が来場する。他の展示会以上に音量に関する規制は必要だと思う。
- 通路を塞ぐような形でデモンストレーションを行なっているブース等があり、他の通行者が通れないような状況がしばしば見受けられた。車椅子での来場者には特に障害なると思う。規制等行なうべきだと思う。
- 来場者識別のワッペンを変えた方が良いのでは。例えば「一般」の方でも商談できる人も居る。学生も一般である。企業の方には名刺を胸につけて

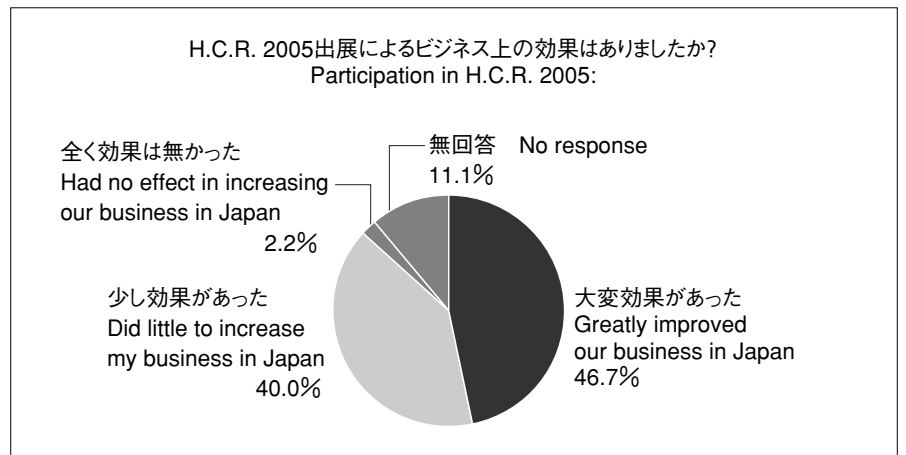
もらった方がわかりやすい。一考をお願いしたい。

- 今年は初めて「子供の広場」を設けていた。企画自体、大変素晴らしいが、充分活用できていないのが大変残念だった。今後も継続するならば、企画を十分に練る必要がある。

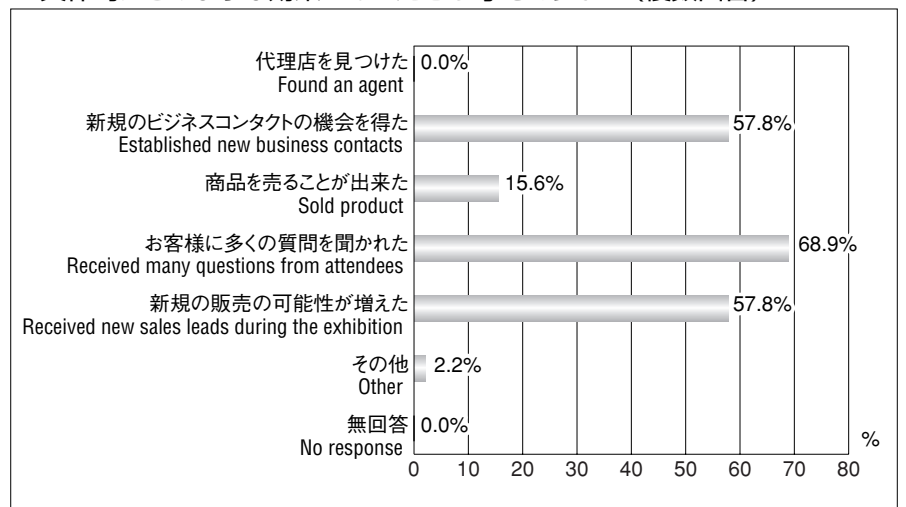
■ 海外出展社アンケート 45件回収

Overseas Exhibitors Questionnaire Results

1. 出展による効果があったとお考えですか？



2. 具体的にどのような効果があったとお考えですか？（複数回答）



3. ご意見、ご要望

- 多くの新たなコンタクトを得ることができ、また現在あるコンタクトを強化することができた。
- 新製品に対して非常に大きな関心が寄せられた。
- 年々マーケットが拡大している。
- 展示会の成果を見るには、時間が必要だろう。
- 日本の製品をヨーロッパに輸入する機会を得た。
- サインボードの英語表示をもっと増やしてほしい。（プレゼンテーションのスケジュールや内容について）
- 「子どもの広場」を企画していただけてありがとう。
- 1～2日を商談向け、1～2日を一般来場者向けに日程を分けたほうが良い。そうすることで、出展社はそれぞれの日により目的を絞った取り組みができる。
- 海外出展社にとっては火曜～木曜の日程のほうが都合が良い。
- 音量制限の70デシベルは厳守されるべきだし、事務局も指導すべき。音が大きすぎて時々顧客と話し合いもできなくなるし、携帯電話で話していても何も聞こえなくなる。